



協力：住育コンシェルジュ
後援：グリーン建築推進協議会

住育 ってなーに？

家のこと、 専門家から学びませんか

現在、日本ではさまざまな種類の住宅が建築されています。

それは一人一人に個性があるように、家や家庭にも個性があるということです。どんなメリット・デメリットがあり、自分たちにはどんな家がぴったりなのか？家の専門家と一緒に探っていきましょう。

住まいの専門家に 家のことを学ぶ

「木のソムリエイベント 中京地区」
今回はじめての座学です。

第1回「山を見て」第2回「樹が木になる製材を見て」木のホントのことを知って頂きました。今回は座学で「家造りで大事なコト」を学びます。

今回の講師は住育コンシェルジュの田岡さん。住宅関連のお仕事を長く経験されて、現在は住まいについて伝える講師として活動されています。

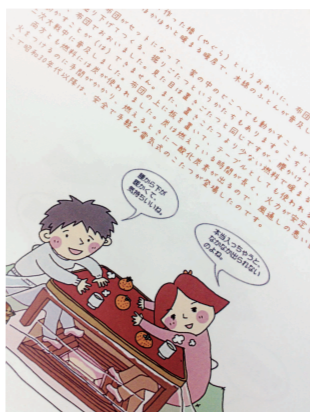
・「日本独自の文化のこたつ」と「高気密高断熱住宅」について

・「座敷から和室へ」住生活に必要なこと

・庭の作り方「中庭」は風や光を取り入れるのに最適

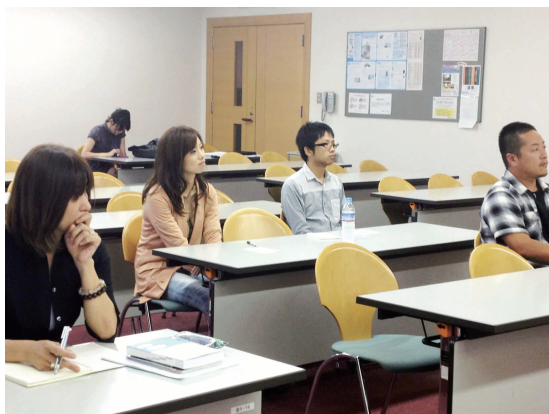
・家事に参加しやすい家づくりとはなど、住まい手視点で、図解の資料を使って、解りやすい講義でした。

(文・井上 幸一)



↑田岡さんのわかりやすい資料

↓プロジェクトのようす



住育コンシェルジュ 田岡 信樹氏

世界の家屋も学んで：

今日は日本家屋の歴史だけでなく、世界の家屋の知恵についてもお話があり、大変勉強になりました。

そこで、一つ感じたのは、やはり、日本の先祖が住みやすく徐々に改良をして、積み上げてきたノウハウをしつかり活かした、伝統構法を元に進化させる方が、住みやすい住宅への近道ではないかと思いました。

次回もまた新しい気づきを頂ける機会を大変楽しみにしています。

(参加者のK様夫妻、奥様の感想より抜粋)

九州地区開催日程

第3回 山と製材所に行ってみよう！

平成24年11月10日(土)(予定)

山から切り出された木が住宅に使われる木材になる過程を実際に見学できます！

最終回 完成現場に行ってみよう！

平成24年12月1日(土)(予定)

実際に建築された住宅を見て家づくりの集大成を学んで頂きます。※内容・日程は変更になる場合があります。

お問い合わせ

木の住まい支援協会

運営事務局：一般社団法人住まい教育推進協会

東京都新宿区西早稲田2-20-10

TEL：03-6233-9157 FAX：089-968-7787

HP：http://www.kinosumai.org

住について考えるとは

『住』ということについて真剣に考え、そして育むこと。元々はそういうことがあたりまえだったと思うのですが、最近は分譲住宅を選ぶことであったり、ハウスメーカーの提案プランを元に、キッチンや壁紙など多数のオプションを選択することが『住』について考えることになってしまっていると思います。

私たちがマイホームについて考え始めたとき、二人ともそこに疑問を持っていました。もっと『住』の本来の目的や役割について考えるべきなんじゃないかと。

このプロジェクトに巡り会えたおかげで、『住』について真剣に考えるきっかけを得ることができました。

(参加者のK様夫妻、旦那様の感想より抜粋)